



たより No.43 2009年10月 1日 発行

# 美ヶ丘敬楽荘たより



北斗市きじひき高原パノラマ展望台からの景色と  
北海道立道南四季の杜公園の花の写真です！

発行  
発行責任者  
〒041-1231  
E-mail  
ホームページ

社会福祉法人 函館緑花会 特別養護老人ホーム美ヶ丘敬楽荘  
施設長 加藤 秀隆  
北斗市向野 167-2 TEL (0138) 77-7345 FAX (0138) 77-6640  
k-rakuso@wonder.ocn.ne.jp  
<http://www15.ocn.ne.jp/%7Ek-rakuso/index.html>

# 新しい体制の構築をめざして



施設長 加藤 秀隆

このたび、平成21年に可から介護保険制度の改正に伴い様々な加算が創設され、美ヶ丘敬楽荘においては新しい体制での利用者支援を行っております。

介護職員体制においては、要介護度が重度化していく中で、専門性を身につけたケアの構築を図っております。

新しい介護主任、介護副主任を先頭にケアリーダーが中心となって個別ケアの推進を図り、結果の優れた利用者支援ができるような体制づくりに推進しております。

それぞれの立場で責任感をもって前向きに切磋琢磨している職員の姿勢に最近、頼もしいと感じております。

看護職員体制においては、利用者の重度化に伴う医療的処置の増加、緊急時の対応、看取りケアのニーズなどが顕著に見受けられるため、看護師を増員し、担任・巡回勤務を執行し、医療ニーズに対応できる体制づくりに取り組んでおります。

これから、ケアマネージャーに看護職との連携の連携を図り、個々の利用者の身体状況に対応できる体制づくりが求めら

れてきています。

また、药力歯科機関の訪問や処方、歯科医師や歯科衛生士からの指導の右で口腔ケアを推進し、口腔機能維持加算や訪問介護の活用が期待されるようになりました。

今後は実施してきた口腔ケアに、専門的視点での助言、指導を受けることにより口腔ケアに繋げていければと考えております。

今年度、美ヶ丘敬楽荘及び美ヶ丘敬楽荘デイサービスセンターにおいて、新規職員を任用採用しております。

1日も早く職場環境が慣れ、チームの介護職員にならうとする新任職員の心た向きと、新任職員をチームの介護職員として前向きに受け入れるようとする諸先輩職員の熱意やケアの若手職員の熱意が感じられることが、これから、チームの雰囲気や働き方、ケアの質や親の介護など、様々な課題を乗り越えていくことが、ケアの強いチームに向う職場環境づくりにつながって考えております。

その結果、多くケアマネージャーを擁した職員が中心として、勤務の中心がケアマネージャーな職員体制の構築が期待される中で、これから、ケアマネージャーに看護職との連携の連携を図り、個々の利用者の身体状況に対応できる体制づくりが求めら

れてきています。

いよいよ「お持ち帰り」のサービスが地域密着型サービスとしての展開が期待されてきています。

在宅サービスで施設サービスとを一体化にする、利用者が安心して利用できるサービスを提供する体制を構築する必要があります。

その第一歩として、1月から北上市福祉サービス課が「生活支援事業」である生活サービスセンターを立ち上げ、ケアマネージャーと連携してケアを提供する体制を構築してまいります。

現在、利用者数も徐々に増えてきており、職員と利用者が増え、いよいよと楽しい交流が広がります。

利用者から「今は心配ないことはない。でも将来、介護が必要になったら相談してほしい」と、安心して必要サービスを受けられるようになりたい。というニーズを聞かせてもらっています。

今後、生活サービスセンター事業を通じて地域住民の意向や要望を尊重し受け止め、サービスの展開につなげていきたいと思います。

また、美ヶ丘敬楽荘デイサービスセンターでは今年5月から日曜日営業も行い、週7日営業体制を構築してまいります。

## 利用者募集中!

美ヶ丘敬楽荘デイサービスセンターでは、5月より日曜日営業を実施しており、定員に若干の余裕があります。体験見学なども随時、行っておりますので、お気軽にご相談ください。



担当 デイサービスセンター生活相談員 福地 寛己  
Tel 0138-77-7319

## デイサービスセンター 日曜日営業のお知らせ!

通所サービスが充実する中で、個々の利用者の生活で悩まれている方が多いと感じていく中で、介護サービスがしっかりと取り扱っていただけるように考えてまいります。

これから、ケアマネージャーに看護職との連携の連携を図り、個々の利用者の身体状況に対応できる体制づくりが求めら

# 各委員会の活動紹介!

今回、特集として、日々、利用者に対して安全・安心な生活を提供するために活動している美ヶ丘敬楽荘の各委員会について紹介します!

## ☆研修委員会



(施設長)  
委員長 加藤 秀隆

研修委員会では社会福祉施設職員として必要な知識、技術の向上をめざして、「職員研修計画」を立案し、計画的に外部研修、内部研修を実施していきます。

また、今年度は美ヶ丘敬楽荘、美ヶ丘デイサービスセンターそれぞれの職員を対象に「他施設視察」を実施し、先駆的に取り組んでいる事項を研鑽していきたいと考えています。

美ヶ丘敬楽荘では、今年度新任職員を対象にエルダー制度を導入しています。新任職員の着実な職場への

定着をめざして定期的な研修を実施し、バックアップ体制を整備していきます。

そして、今年度末に「復命報告会」を実施する事により、今後の自施設の利用者支援にいかしていきたいと考えています。

## ☆ユニットケア推進委員会



(介護職員ユニットリーダー)  
委員長 佐々木 共美

ユニットケア推進委員会とは、各ユニットのメンバー編成や環境づくり等ユニットに関する事柄を検討していく委員会です。

ユニットケアとは、高齢者の気持ちを知り、願いに応えることを目指す為、施設をいくつかの小集団に分けなじみの関係を大切にしている取り組みです。それは「施設Ⅱ集団生活」ではなく、家庭的・個別的ケアを大切にしていくケアなのです。

今後も利用者の皆様の気持ちを知り、笑顔を多く引き出せるようなケアの為、委員会を開催していきたいと思っております。

## ☆広報委員会



(事務統括主任)  
委員長 堀 久志

広報委員会は、広報誌「美ヶ丘敬楽荘たより」の発行、ホームページ及びブログ「美ヶ丘Web日記」の更新を行い、施設のPRに努めております。

これからも、さまざまな媒体を活用して、利用者の生活の様子や施設の情報提供を通して、地域に根ざした開かれた施設運営の一翼を担っていききたいと思います。

## ☆アクティビティ推進委員会



(介護職員ユニットリーダー)  
委員長 宮内 慎司

アクティビティ推進委員会は、生活相談員1名、看護師1名、デイサービス職員1名、介護職6名の計9名で構成されています。

活動内容としては、敬楽荘で生活されている利用者、ショートステイで敬楽荘を「利用」になられている利用者を対象に、日々楽しんで生活して頂ける様、どのようなアクティビティ(カラオケ、ゲーム等)を実施する

か検討する為の委員会です。現在、新たに貼り絵を実施しようとして検討しています。

今後も、利用者様が日々楽しんで生活して頂ける様、新たなプログラムを委員会で検討していきたいと思

## ☆褥瘡対策委員会



(看護職員)  
委員長 田中 智美

美ヶ丘敬楽荘では、褥瘡予防のための適切な介護を行い、基礎的知識を持ち、その発生を防止する為の体制の整備と、発生時の体策について他職種と連携し、平成18年度より活動しています。

褥瘡とはいわゆる床ずれの事で、同一部位の圧迫で発生するという、日常生活に密着した病態です。

当施設も高齢化、重度化する中で褥瘡のリスクが高い利用者が増えてきていますので、褥瘡対策委員会を中心に、日々の予防に努めていきたいと思っております。



☆感染対策委員会

(看護主任)

委員長 松本 孝枝



集団で生活する場である当施設においては、常に感染が広がりやすい状況と捉え、平常時から予防体制を強化し、また、感染症発生時には迅速かつ適切な対応をする事としていきます。夏は食中毒、白癩(水虫)秋から冬にはノロウイルス、今年は新型インフルエンザの発生を非常に懸念しております。

当施設は幸いにも現在まで感染症の集団発生には到っておりませんが、今後も気を引き締めて予防に努めていきたいと思っております。

☆身体拘束廃止委員会

(介護支援専門員兼介護副主任)

委員長 三澤 祥子



まず身体拘束とは虐待である事を認識する必要があります。

虐待には①身体的②心理的③経済的④性的⑤介護や世話の放棄、放任があります。

介護の現場では、認知症の方に対し

する転倒、骨折予防のためベッド柵を4本使用することや車椅子からの転倒予防のため「安全ベルト」を使用する事等、本人の安全を思っ使用

する事が拘束に繋がってしまうことが多い様です。

今後これらに事に留意し、かつ安全に生活が出来る様、取り組んでいきたいと思えます。

☆リスクマネジメント委員会

(美ヶ丘敬楽荘)

統括主任生活相談員

委員長 神 教二



デイサービスセンター

生活相談員

委員長 福地 寛己



リスクマネジメント委員会は、敬楽荘とデイサービスに設けられ、ヒヤリハットと事故報告に対して、対応を検討し、対策を講じる委員会です。

また、各種マニュアルの作成、変更を行い、職員の危機管理能力とケアレベルのアップ、そして利用者のQOLの向上に繋がるよう日々努力しております。

今後も、敬楽荘及びデイサービス

の利用者の方々が、安全に過ごして頂けるよう、委員会一同、リスクマネジメントに取り組んでいきたいと思えます。

☆節約委員会

(管理課長)

委員長 西脇 政夫



節約は、ケチケチする事と違います。ちよつとした工夫が数字に反映され、節約で「稼いだ」大切なお金は利用者や職員に反映されます。

電気、水道等は毎日使うものだから節電、節水の協力お願いシールを貼り、日常的に職員や利用者が節約を意識する工夫をしております。

また、具体的な節約の取り組みとして、電気の必要無いところは消灯し、テレビの主電源を切る。

水道は、流しっぱなしと漏水箇所をなくし、ガスについては、火加減をこまめに調整する。

暖房については、施設内が設定温度になるとボイラーが停止するようにしています。

小さな節約でも積み重ねれば大きな節約につながり、安定した施設運営につながると考えております。

新型インフルエンザ 予防対策のお願い!

現在、新型インフルエンザが全国的に流行しており、今年の秋以降には、季節性インフルエンザと双方が大流行することが懸念されております。集団感染を回避するためには、個々の感染予防が大切となります。

美ヶ丘敬楽荘やデイサービスセンターに来園される際は、次にあげる感染予防対策にご協力くださいますようお願いいたします。

※感染予防のための手順

- ①来園した場合、すぐに目的地に行かず、園内箇所(小ホール、大ホール、新館男トイレ)に設置している手洗い場へ行く
- ②手洗いをする(ハンドソープを使用し手首まで十分に洗う)
- ③うがい(備え付けの紙カップを使い3回ほどうがいをする)
- ④手指消毒(備え付けのアルコール消毒液で手指消毒する)
- ⑤つすの着用(備え付けのつすを着用する)

※お帰りの際も、②③④を行い、つすりはゴミ箱に捨てる。



# 美ヶ丘敬楽荘の 行事紹介!

## ★家族との交流会

6月27日に行われた「家族との交流会」では、大変良い天気にも恵まれ、利用者たくさんさんの

「ご家族に参加していただき、ジンギスカンなどを一緒に食べながら、楽しいひと時を過ごしました。

普段と違う食事にたくさんさんの笑顔が見られ、おいしそうに食べていました。



## ★夏祭り

7月30日に夏祭りを開催しました。利用者の皆さんは、浴衣やはつぴを着用し、普段とは違う装いに表情も一段と輝いているように感じました。御

神輿を担ぎながら館内を周り、くじ引きコーナーでは、宝引き引きなどが行われました。



模擬店では、やき

とり、おでん、たこ焼き等が並び、みなさん好きなものをたくさん頂いております。

また、余興では職員による楽器演

奏や歌と踊りで盛り上がりました。

最後に参加者全員による盆踊りで幕を閉じました。

「ご協力して下さい。たふじの学園の利用者及びボランティアの方々、本当にありがとうございました。」



## 学園記音の 寿バイキング

## 思い出アルバム

## 花火大会



## 流しソーメン



# デイサービス の 行事紹介!

## 園芸

今年も5月に利

用者さんと一緒に南瓜とトマト、スイカを植えました。

今年とは

種類の違う細長い南瓜を植えてみました。また、昨年同様ネットの上

をはわせ、「そら飛ぶ南瓜」に育てています。今年はこの様な成長が見られるか楽しみにしております。

トマト・スイカは長雨の影響等により遅れ気味ではありますが、スクスクと成長しております。南瓜等の育ち具合は、ブログ「美ヶ丘Web日記」の方でも紹介しておりますので、どうぞご覧になってください。また、直接デイで見ること

も出来ますのでいつでも遊びにお越し下さい。



## 行事食

## 思い出アルバム

- ジンギスカンに流しソーメン、とってもおいしかったです!
- 手打ちそばの様子です

## ドライブ行事



# 平成21年4月1日よりせせらぎ保健センターで美ヶ丘敬楽荘生きがいデイサービスがスタートしました!

サービス開始当初は2名の登録でスタートした生きがいデイサービスですが、現在の登録は17名となり、とても活気があり笑顔の絶えない交流の場となっています。

安心して在宅での生活が継続できるように、季節感のある食事やゲーム、手芸、ドライブなどの様々なレクリエーションを通じて、社会的交流を図り、身体機能の維持向上を目指してサービスを提供させて頂いています。

地域住民の皆さまから必要とされ、喜んで頂けるサービスが提供できるように、職員一丸となって取り組んで行きたいと思っています。

## 営業日

毎週火曜日(週1回)

## 営業場所

北斗市せせらぎ保健センター(せせらぎ温泉隣)  
※せせらぎ保健センターの都合により水曜日営業となる場合があります。

## 利用料金

○1回:650円  
(利用料300円+食事代350円)  
○せせらぎ温泉入浴料:300円(実費)

## 対象者

おおむね65歳以上で北斗市在住の方  
※要支援以上の認定を受けた方は介護保険サービス対象のため、ご利用できません。

## お申込・お問い合わせ

北斗市役所保健福祉課 73-3111  
北斗市総合分庁舎健康福祉課 77-8811  
北斗市包括支援センターかけはし 74-2530

※利用には事前の申込が必要です!

体験利用・見学等  
お気軽にご相談下さい!  
お待ちしております!



## お知らせ

掲載させて頂いた写真は、本人またはご家族に了承いただいております。

- ・上磯郡漁業協同組合 上磯支所 女性部 代表 松谷 則子
- ・荒町 洋子 上山 睦男
- ・小西 礼八 松原 隆子
- ・千葉 紀子 太田 裕子
- ・今村 哲
- ・函館夢塔会ポラニティアグループ 会長 海谷 トキ子
- ・(順不同、敬称を略させて頂きます) 函館大谷短期大学 学長 福島 豊成
- ・北海道大野農業高等学校 校長 北澤 住人
- ・千葉 純心

## 寄付物品

(順不同、敬称を略させて頂きます)

## 編集後記



## 新人職員紹介

介護職員  
工藤 千春

平成21年5月16日付で、敬楽荘の介護職員として勤務させて頂いております。笑顔を守れず、頑張っていたと思っています。すの、よろしくお願い致します。

## 寄付金

(順不同、敬称を略させて頂きます)  
函館大谷短期大学

広報誌発行準備中に県議院選挙があり、田中党が勝利して政権交代となりました。そこで、このエッセイを改めて見直してみようという気持ちで、大々興味のある項目がありました。介護職員の賃金を月額1万円引き上げるというエッセイです。

実現すれば、当施設も年間約1千万円以上の増収が必ずついてきますが、介護職員の処遇改善が大きく行われ、魅力ある職業になっていくと思われ、す。ほかに、ガソリン、税金などの暫定税率廃止や、子ども手当の支給などまだまだありますが、これも実現すれば国民の生活に直結する内容だと感じました。

鳩山総理には、是非、財源を確保していただき、このエッセイを実現してほしいと思います。

さて、広報誌「美ヶ丘敬楽荘たより」No.43号、いかがでしたでしょうか。例年、7月〜10月に「美ヶ丘敬楽荘たより」を発行していましたが、紹介する季節の行事等が固定されてしまったため、今年度は、10月〜12月に発行を計画しております。

これから、美ヶ丘での生活の様子や、施設の取り組みを紹介していきたいと思っております。

専任職員より